

デジタル田園都市推進事業 用語集

用語	意味
スーパーシティ	大胆な規制改革と併せて、データ連携基盤を活用して複数の先端的サービスを実施することで、2030年頃の実現される未来社会を先行的に実現することを目指す区域。
デジタル田園健康特区	健康・医療分野等における革新的な事業を先行的に実施するため、複数自治体の連携による取組を強力に推進し、地域の課題解決に重点的に取り組む区域。
国家戦略特区	成長戦略の実現に必要な大胆な規制・制度改革を実現し、「世界で一番ビジネスがしやすい環境」を創出することを目的に創設された制度。スーパーシティ及びデジタル田園健康特区は国家戦略特区の中に位置付けられている。
デジタル田園都市国家構想	デジタルの力で、地方の個性を活用しながら社会課題の解決と魅力の向上を図る構想。「地方に都市の利便性を、都市に地方の豊かさを」を実現し、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指す。
データ連携基盤	複数の異なるシステム間でデータ集積や流通を行う機能。
オープンAPI	アプリの機能や管理するデータを他のアプリから呼び出して利用するための仕組み。
DX	ディーエックス。「Digital Transformation」の略。デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革すること。
エンゲージメント	深いつながりをもった関係性を示す言葉で、信頼関係や思い入れ、結びつきが強い状態のこと。
有限責任事業組合	同・異業種間や大・中・小規模企業間による連携、専門技能を持つ人材による連携等、様々な形態での共同事業が行える組織。出資者全員の有限性、経営の柔軟性、構成員課税の適用が特徴で、法人格がない組織形態。
インクルーシブスクエア	職・住・学・遊が互いに近接したデジタルインフラが整った空間。ここでは、専門的技術（知識）を有する様々な企業等が連携し、先端的サービスを構築・提供する組織を指す。
MaaS	マース。「Mobility as a Service」の略。複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせで検索・予約・決済等を一括で行うサービス。
デジタルサイネージ	屋外・店頭・公共空間・交通機関等で、ディスプレイ等の表示機器を使って情報を発信する電子看板・掲示板。
EV	イービー。「Electric Vehicle」の略。電気自動車。
デマンド交通	利用者の予約に応じる形で、運行経路や運行スケジュールを調整する公共交通。
クラウド	インターネット等のネットワーク経由で利用者にサービスを提供する形態。
Well-being	ウェルビーイング。身体的にも、精神的にも、社会的にも全てが満たされた状態。